



東京圏から大崎市へ移住し、 就業(または起業)される方へ 「移住支援金」を支給します。

大崎市では、移住・就職を考えている方に対して支援金を設けています。補助金・支援金と聞くと小難しい印象があるかもしれませんが、まずは、くーらすにご相談ください。

1

大崎市で働きたい方

東京 23 区在住又は通勤の方に ※世帯移住で100万円
単身移住で60万円

最大 **100** 万円支援金支給

※18歳未満のお子さんがある場合、さらに1人につき100万円加算



2

大崎市で起業したい方

東京圏在住の方に (埼玉・千葉・東京・神奈川)

最大 **200** 万円支援金支給



3

1・2の両方をお考えの方

東京 23 区在住又は通勤の方に

最大 **300** 万円支援金支給



大崎市は若者世帯の移住も 大歓迎!

- ・住宅新築移住支援事業
- ・住宅購入移住支援事業
- ・住宅購入に伴う
リフォーム移住支援事業
- ・三世代リフォーム支援事業等



詳しくは
こちらから



空き家バンクもあります!

ホームページ
随時更新!!

【空き家を紹介します】

市内の登録物件をご紹介します。
ご自身のライフスタイルに合う物件が見つかるかも!?



【所有する空き家についてご相談ください】

所有の空き家を登録して頂くと移住希望者等へ情報を紹介することが可能です。

- ・家は、空き家になったその瞬間から価値が下がっていきます。
- ・周辺に悪影響を及ぼす「特定空き家」に認定されると、土地の固定資産税が6倍になり、改善されない場合には、行政の代執行により解体され、費用を請求されてしまいます。



空き家のイメージ写真

ぜひ空き家バンクをご活用ください!

空き家バンク制度の流れ

①登録事業者が仲介する場合



②所有者と直接取引する場合



移住者インタビュー

大崎市へ移住された方にお話を伺いました♪

兵庫県から1ターン

Mさん

世界農業遺産に
惹かれて



ある時にテレビで大崎市の「居久根」が紹介されているのを見て、食べ物や家の材料を自分たちでまかなう、農村の営みに心を惹かれました。

興味に任せて居久根のある物件を探したところ、空家バンクに登録されている物件を見つけました。内見にきた時に、広い田んぼで落ち穂をついばむマガンや立派に残る居久根に豊かな自然を感じ、移住を決めました。ゆかりのない土地に移住することは不安も大きかった



たですが、地域の方々が気にかけてくれて、おおさきの人の温かさを感じています。

今は学校に通い大工の訓練を受けています。これからできる範囲で自分たちの衣食住をつかっていきたいです。

お問い合わせ先



宮城おおさき移住支援センター・くーらす

〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通 1-5-18 ふるさとプラザ内
☎ 0229-25-5269 ✉ info@osaki-ijyu-support.jp
OPEN 10時 CLOSE 18時 定 水曜日(年末年始)
U R L www.osaki-ijyu-support.jp

あなたの移住したい気持ちに寄添います。

困ったこと・気になったことがあれば、お電話ください。

☎ 0229-25-4493

最新情報は
こちらから

